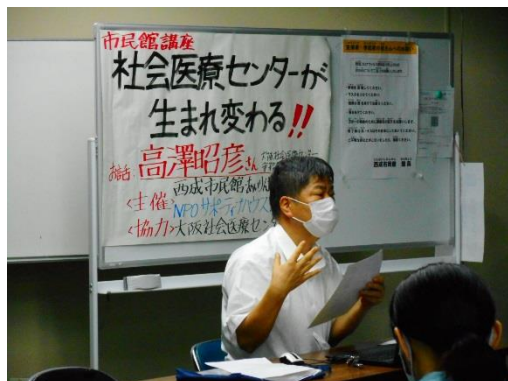


市民館講座を開催しました（9月11日）

社会医療センターはこう変わる！



座を開催することとなったとのあいさつをいただきました。

☆ 高澤昭彦さん（大阪社会医療センター事務局次長・事務長）からは、資料とパソコンを使って、わかりやすく新病院のお話をいただきました。



☆ なにが引き継がれるのか？なにが変わるのか？

・電子カルテ化で待ち時間の短縮

診察では今までの紙のカルテから電子カルテに変わり、これによって、再診は予約制となります。検査についてもデジタル化され、待ち時間の短縮が期待されます。

・結核への積極的な取組の継続など

この地域に多い結核についても引き続き積極的な取組が継続されます。精神医療についても充実がはかられます。

・療養病床を設置、女性入院も可に

入院のベッド数は80床ですが、新たに療養病床が設



置され、個室もあり、

女性の入院も可能となります。

・地域連携、相談体制の強化

相談室が強化され、相談支援体制の強化、地域とのいっそうの連携が図られます。

☆ 建物や設備について

・建物は5階建てで、1階が外来と検査、2階が手術室や事務所など、3階4階が一般病棟、5階が療養病棟となっていま

す。

・X線撮影装置や様々な検査機器も新しくなり機能も充実します。リハビリ室も広がります。

・新たに訪問看護ステーションが2階に設置されます。

